

## 近隣空間における余暇活動の発生特性 その2

- 幕張ベイタウンを対象として -

日大生産工(院) ○佐久間 亮  
日大生産工 北野 幸樹

### 1 はじめに

本研究では前稿から引き続き、近隣空間において地域居住者が日常的に行っている余暇活動の発生特性に視座をおき、近隣空間における余暇活動の実態とその受け皿となる空間・施設の相補関係に関する基礎的知見を得ることを目的として継続的に調査を実施している。

本稿では、地域居住者が行う余暇活動の発生特性について、時間的・空間的側面および活動者意識の側面から捉えることにより、その傾向的特性を把握することを目的としている。

### 2 調査対象地域

幕張ベイタウン（千葉県美浜区打瀬）を含む幕張地域を調査対象としている。

幕張ベイタウンは東京湾沿岸の埋立地に居住環境と都市デザインを備えた新しい住宅都市を目指し形成された、沿道中庭型の集合住宅群であり、余暇関連施設・空間も充実している。1995年3月に入居が開始されてから、現在までに約9,400戸が供給され、約25,400人が居住している。（2015年11月末現在）

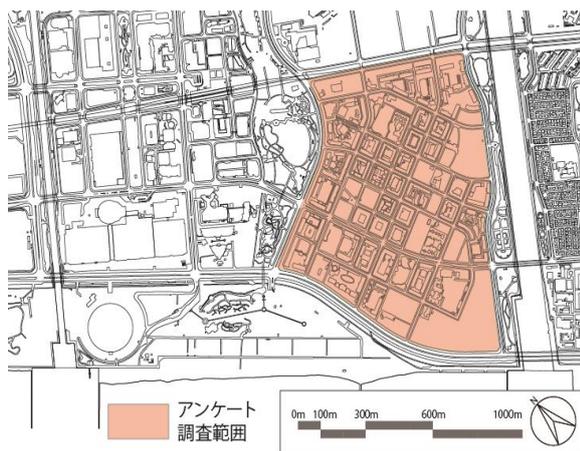


図1 調査対象地域

### 3 調査概要

幕張ベイタウン居住者を対象に直接対面による聞き取り調査（2017年5月～8月、幕張ベイタウン及び周辺部）を実施<sup>注1)</sup>した。調査対象者の概要を表1に示す。アンケート調査では、定住意識および周辺環境の評価に関する質問、調査対象地域内で余暇時間に行われる種々の活動内容・施設利用の実態（時間・頻度・場所・人数等）について調査し、回答者の現在行っている活動について活動分類別に、余暇活動時間量と施設利用距離の関係性、余暇活動時間量と余暇活動項目数の関係性について整理した。また、年齢層別に余暇活動の発生特性および定住意識や住環境評価について整理した。

表1 調査対象者概要

	年齢層	男性		女性	
		平日	休日	平日	休日
調査対象者数 (人)	7~12歳	15	15	16	16
	13~18歳	17	17	12	12
	19~24歳	11	11	11	11
	25~29歳	10	10	10	10
	30~34歳	10	10	10	10
	35~39歳	10	10	10	10
	40~44歳	10	10	10	10
	45~49歳	11	11	11	11
	50~54歳	11	11	10	10
	55~59歳	13	13	12	12
	60~64歳	10	10	11	11
	65~69歳	15	15	16	16
	70~74歳	18	18	14	14
75歳以上	16	16	21	21	
小計		177	177	174	174
合計		354		348	

### 4 調査結果

#### 4-1 余暇活動時間量と施設利用距離の関係性

図2より、男性の平日では、時間量・利用距離ともにスポーツ観戦が最大となった。次いで利用距離が長くなったショッピングでは、スポーツ観戦と比べ時間量は半分程となった。時間量は、スポーツ観戦から順にゲーム、創作となった。

男性の休日において、施設利用距離はショッピングが大きく差が開き長くなる結果となった。時間量はマスメディアが平日と比べ長くなり最長

Characteristics and Trends of Leisure Activities in Neighboring Spaces.

- Targeted for Makuhari Baytown -

Ryo SAKUMA and Koki KITANO

となったが、自宅で行うとの回答が多かったため利用距離は短くなっている。

女性の平日において、利用距離は男性平日と同様にスポーツ観戦が最も長くなる傾向が見られた。男性との相違点は、時間量・利用距離ともに近い値となったショッピングより、飲食がどちらの項目においても長い数値となっていることがわかった。時間量は、創作が最も多く、次いでマスメディア、団体活動の順となった。

女性の休日において施設利用距離は旅行、ショッピング、飲食、スポーツの順になった。男性の休日と比べ、飲食、スポーツ、教養文化、創作が長くなる傾向が読み取れる。時間量は、平日と比べゲームと家族交流が長くなっていることがわかる。

平日は男女ともにより近隣で行われる活動の時間量が多くなり、休日は平日に時間を割くことができない活動の時間量が増えている。

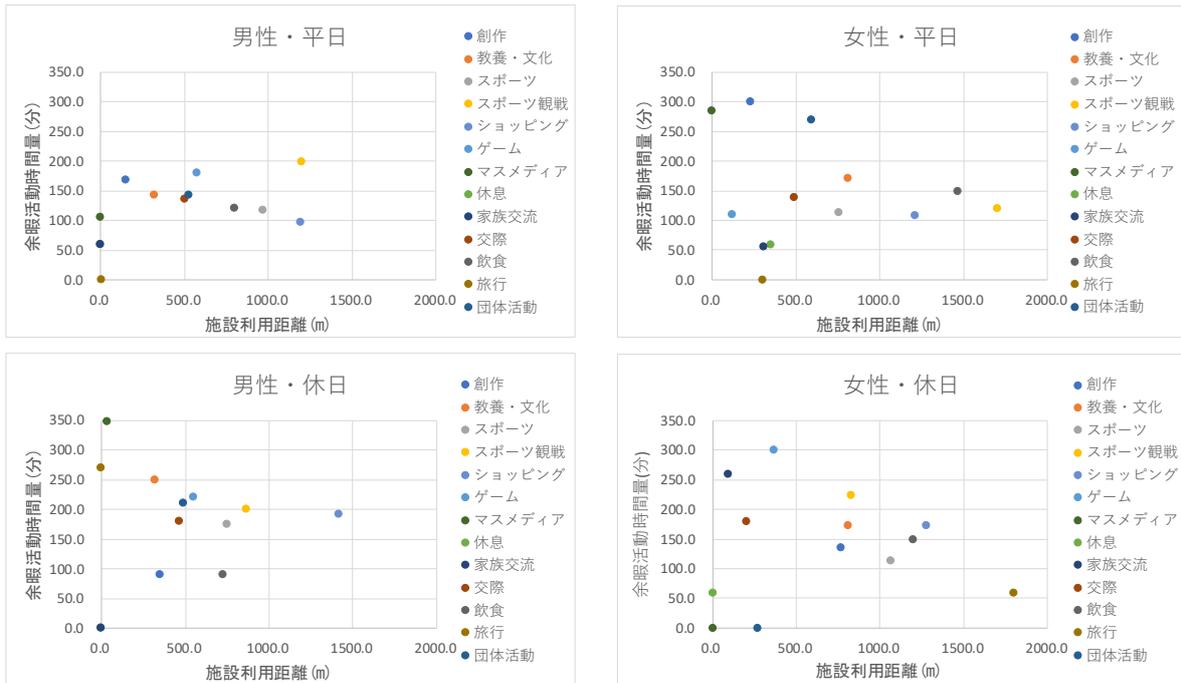


図2 余暇活動時間量と施設利用距離の関係性

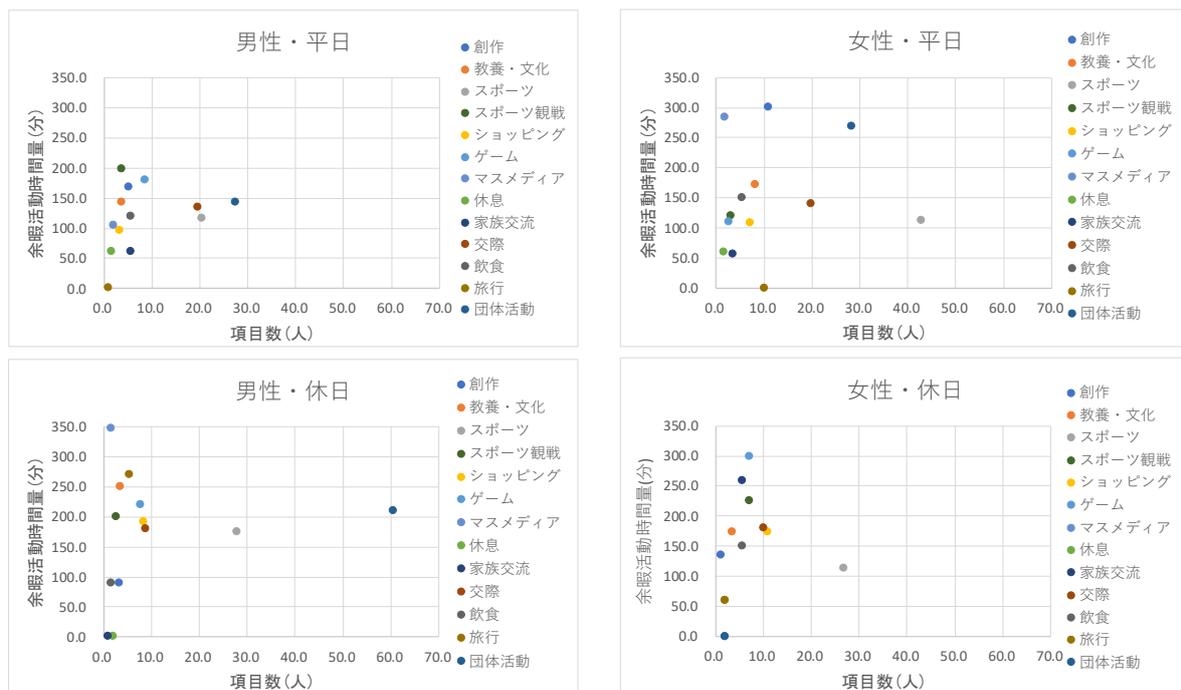


図3 余暇活動時間量と余暇活動項目数の関係性

#### 4-2 余暇活動時間量と余暇活動項目数の関係性

図3において、男性の平日では項目数が最も多いのは団体活動、次いでスポーツ、交際の順となった。活動時間量は多い順にスポーツ観戦、ゲーム、創作となったが、いずれの活動も項目数は10人未満である。

男性の休日において、最も項目数が多かったのは団体活動となり、2番目に多いスポーツに大きく差をつける結果となった。時間量は、長い順にマスメディア、旅行、教養文化となったが、平日と同様にいずれの活動も10人未満で行われていることが読み取れる。

女性平日では、項目数が最も多いのがスポーツ、続いて団体活動、交際となった。時間量は、最も長いのが創作、続いてマスメディア、団体活動となった。団体活動は、項目数は男性と近く28人ほどであるが、時間量は男性の倍近く長くなっていることがわかる。

女性休日において、項目数はスポーツが他の活動と比較し多いことがわかる。次いで、ショッピング、交際が多いが、団体活動は平日の28人と比べ2人と少なくなっている。

#### 4-3 余暇活動の発生特性について

設問の内容を表2に示す。1～12の設問に対しそれぞれ5段階で評価してもらった。

その他を除き最も評価が高かった項目は、男女共に全体では「1近くて便利」となった。男性は、1に次いで「2価格が安い」「施設内容が充実している」が同率で高い結果となった。女性は、1に続いて「8施設内容が充実している」が高く、次いで「2価格が安い」「3施設・設備が新しい」の順となった。

全体の数値を比較すると、「7駐車場がある」以外の選択肢において、女性は男性と同等かそれ以上に重視するという結果が得られた。

また、年齢層ごとに重要度を平均し比較すると、男性は30～34・35～39歳が最も高い数値となり、この際の点数は3.6、である。女性の最も評価が高い年齢層は30～34歳が3.9となっている。

19～44歳の女性は、同年代の男性と比較し「10セールやイベントがある」「11食事ができる」の項目が高くなっていることがわかる。

一方で、男性は18歳以下の年齢層では、1、3、6、8、9番の項目で女性の同年代と比較し評価が高くなっている。

その他の回答として、楽しいから、運動をしたいから、千葉ロッテマリーンズが好きだから、品質が良いものがあるから、他にないから、といった評価・意見が得られた。

#### 4-4 定住意識および住環境評価について

定住意識および住環境評価に関する設問の内容を表4に示す。幕張ベイタウンに今後も住み続けたいと回答した人数は、男性が177人中151人、女性が174人中149人となった。

住み続けたいと回答した理由について、回答者が最も当てはまったのが「1自然環境が豊かで景観が美しいから」であった。男性の2番目であり女性の3番目に多い項目に「3住環境がいいから」、男性の3番目であり女性の2番目に多い項目に「6治安がいいから」が該当する結果となった。

表2 発生特性に関する設問

設問：余暇時間にあなたが行っている活動をする理由を教えてください（5段階評価）	
1 近くて便利	7 駐車場がある
2 価格が安い	8 施設内容が充実している
3 施設・設備が新しい	9 清潔さがある
4 営業時間が長い	10 セールやイベントがある
5 従業員が親切	11 食事ができる
6 以前から使っているから	12 その他( )

表3 余暇活動の発生特性について

男性	発生特性										
	余暇活動を行う理由										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
7~12歳	4.2	2.9	3.5	3.2	3.3	3.7	2.5	3.2	3.3	2.5	2.8
13~18歳	4.2	3.5	3.5	3.0	3.3	3.8	2.8	3.6	3.5	3.0	3.3
19~24歳	4.5	3.6	3.1	3.6	3.2	3.6	2.5	3.9	3.3	3.0	3.3
25~29歳	4.2	4.2	3.3	3.7	2.8	3.4	3.0	3.3	3.2	3.0	2.8
30~34歳	4.1	3.5	3.7	3.8	3.6	3.6	3.5	3.6	3.4	3.3	3.6
35~39歳	4.1	4.0	3.5	3.8	3.5	3.5	3.3	3.5	3.5	3.5	3.5
40~44歳	4.0	3.3	3.1	3.5	3.3	3.0	3.5	3.7	3.6	3.3	3.3
45~49歳	4.1	3.3	3.2	3.1	2.9	3.0	3.9	3.2	3.1	3.2	3.3
50~54歳	4.2	3.6	3.3	2.9	3.6	3.4	3.8	3.9	3.7	2.9	3.4
55~59歳	4.1	3.5	3.4	3.1	3.0	3.6	2.8	3.3	3.4	2.9	2.9
60~64歳	3.9	3.4	3.6	3.3	3.1	3.2	3.2	3.7	3.4	3.4	3.2
65~69歳	4.2	3.5	3.3	3.5	3.0	3.1	3.6	3.3	3.5	3.2	3.2
70~74歳	3.9	3.0	2.9	2.9	3.1	3.2	2.9	3.1	3.3	3.0	3.0
75歳以上	3.9	3.1	3.3	3.1	3.3	3.7	3.2	3.6	3.1	3.3	3.2
全体	4.1	3.5	3.3	3.3	3.2	3.4	3.2	3.5	3.4	3.1	3.2

女性	発生特性										
	余暇活動を行う理由										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
7~12歳	3.9	3.0	3.0	3.1	3.0	3.1	2.7	3.1	3.1	2.9	3.1
13~18歳	3.8	3.1	3.1	2.9	2.7	2.8	2.5	3.5	2.7	2.8	2.7
19~24歳	4.0	3.5	3.3	3.6	3.3	3.8	2.8	4.0	3.8	4.1	4.0
25~29歳	4.6	3.9	3.1	3.2	3.2	3.0	3.0	3.0	3.0	3.2	2.8
30~34歳	4.8	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.7	3.9	4.1	3.7	3.7
35~39歳	4.8	3.8	3.9	3.5	3.4	3.5	3.4	3.9	3.6	3.7	3.7
40~44歳	4.3	3.7	3.8	3.4	3.5	3.3	3.2	4.0	3.8	3.4	3.8
45~49歳	4.5	3.7	3.4	3.5	3.3	3.7	3.0	3.6	3.5	3.0	2.6
50~54歳	4.3	3.2	3.2	3.0	3.0	2.6	3.9	3.3	2.9	2.8	2.8
55~59歳	4.6	3.7	3.9	3.7	3.4	3.7	3.0	3.9	4.1	3.4	3.4
60~64歳	4.5	3.7	3.8	3.0	3.3	3.8	3.3	3.4	3.3	4.0	3.0
65~69歳	4.1	3.3	3.8	3.4	3.3	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4
70~74歳	4.1	3.0	3.3	3.1	3.1	3.6	3.1	3.6	3.3	3.3	3.2
75歳以上	4.4	3.7	3.5	3.4	3.4	3.7	3.1	3.5	3.6	3.5	3.6
全体	4.3	3.5	3.5	3.3	3.3	3.4	3.1	3.6	3.4	3.4	3.3

